

MC-10000/PM-10000

開梱と据置作業を 行われる方へ

はじめに必ずお読みください

本書は、本製品の搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。作業を安全に正しく行うために、必ず本書の手順に従ってください。

また、本書が入っているビニール袋には以下の物が同梱されています。

保証書発行請求書

販売店様へのお願い

本製品につきましては、弊社にてお客様情報を登録させていただいた後、設置日より1年間有効の保証書を発行いたします。つきましては、設置などの作業が終了し、本製品の正常動作を確認されましたら、お手数でも本「保証書発行請求書」の各項目に必要な事項をご記入いただき、1枚目のみを添付の返信用封筒に入れ、弊社まで郵送くださいますようお願いいたします。なお、本「保証書発行請求書」を返送されない場合や必要事項の記入漏れなどがございましたら、保証書が発行できず、万が一の故障の場合でも有償修理となり、各種サービス・サポートが受けられませんので、必ずご返送くださいますようお願いいたします。

返信用封筒

名刺ホルダ

保守担当者の名刺を入れて、本製品に貼付してください。

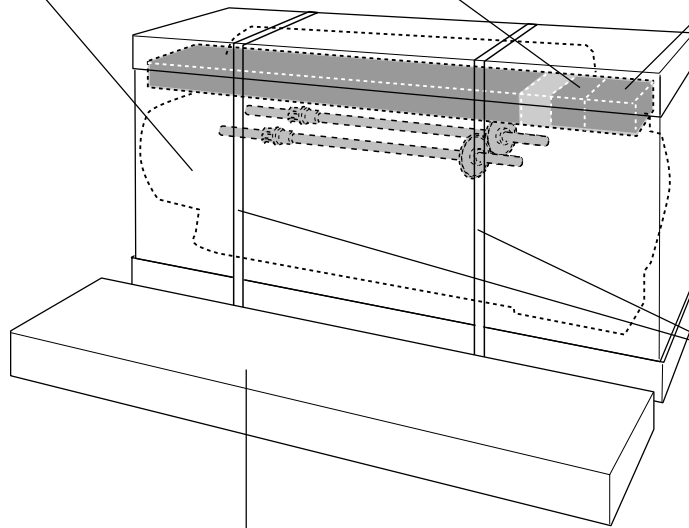
●開梱から据置までの作業概要

本製品は以下のように梱包されています。

大箱：プリンタ本体やスピンドルなどが入っています。

ドキュメントボックス：取扱説明書やCD-ROMなどが入っています。

インクカートリッジボックス：インクカートリッジが入っています。



固定ベルト：固定ベルトをカッターやハサミなどで切断しないようにお願いいたします。

脚部ユニット箱：脚部の組み立て部品が入っています。



ポイント

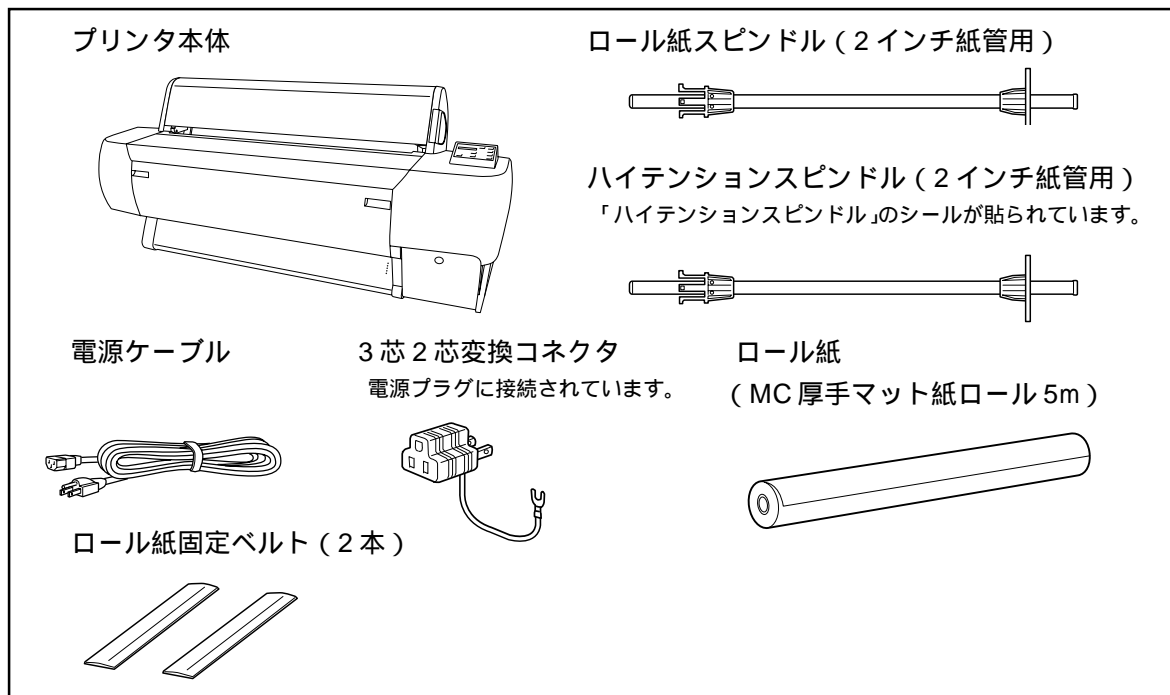
- 資源の有効活用のため梱包箱や梱包材（インクカートリッジボックス、ドキュメントボックスを除く）の回収にご協力ください。
- 開梱から据置作業を行うために必要な作業スペースは4m × 4m × 2m（高さ）以上です。

開梱から据置までの作業の流れは次の通りです。

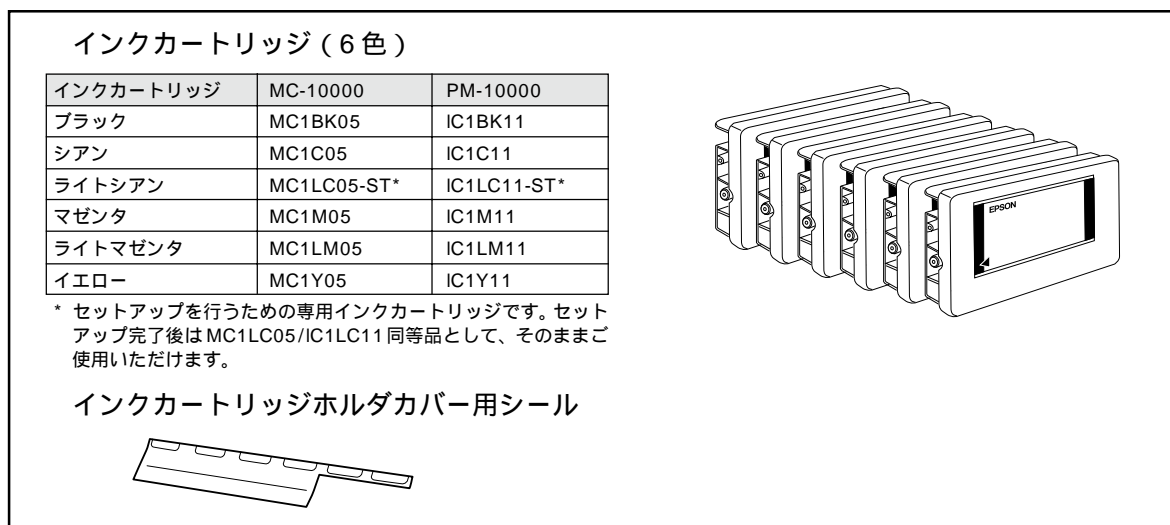
- 1 本製品の梱包箱を開けて、内容物を確認します。📖3ページ
- 2 脚部を組み立てます。📖5ページ
- 3 プリンタ本体を梱包箱から取り出します。📖6ページ
- 4 プリンタ本体を脚部に取り付けます。📖7ページ
- 5 紙受け用バスケットを取り付けます。📖9ページ
- 6 据置に適した場所にプリンタを置きます。📖13ページ

● 梱包内容の確認

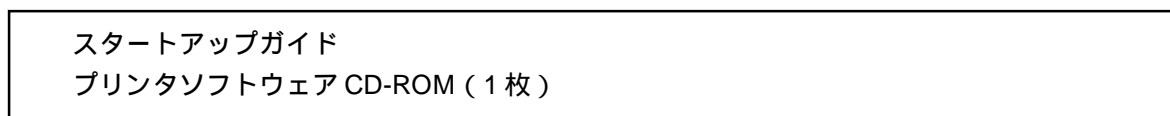
以下の内容物の確認は、プリンタの組み立て作業を進めながら行ってください。
プリンタ本体の箱（大箱）には以下の物が同梱されています。



インクカートリッジボックスには次の物が同梱されています。

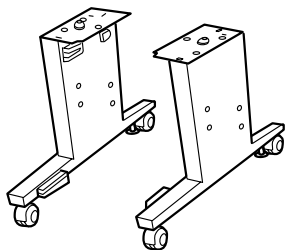


ドキュメントボックスには次の物が同梱されています。

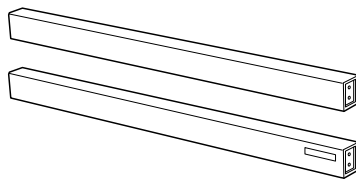


脚部ユニットの箱（中箱）には以下の物が入っています。

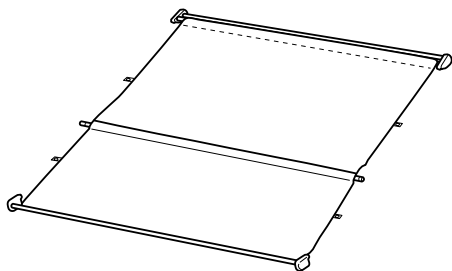
脚(左右各 1 個)



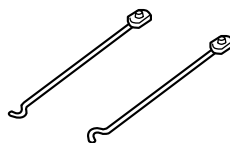
脚つなぎ(2 本)



紙受け用クロス



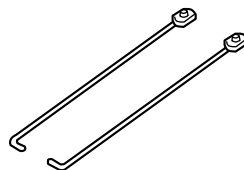
上部フック(左右各 1 本)



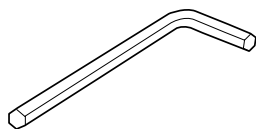
ピン(2 本)



下部フック(左右各 1 本)



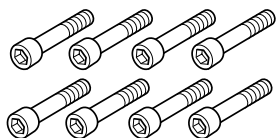
六角レンチ



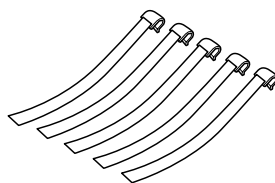
蝶ボルト(2 本)



六角穴付きボルト(8 本)



排紙フィルム(5 本)



● プリンタの組み立て

以下の手順でプリンタを組み立てます。

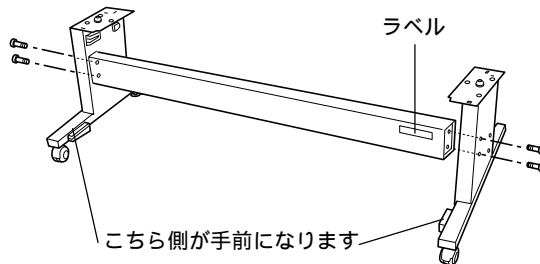
⚠ 注意

- 本作業は必ず4人以上で行ってください。プリンタ本体の重量は約106kgです。
- プリンタ本体を持ち上げる場合は、本書の手順で指定した場所に手をかけて持ち上げてください。ほかの場所を持って持ち上げると、プリンタの転倒または落下によるけがの原因になります。

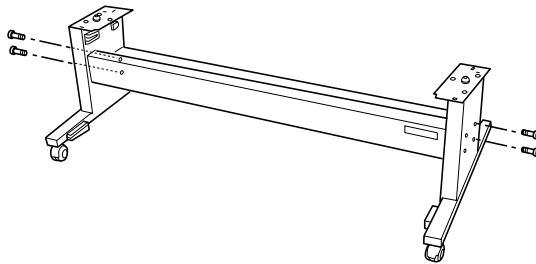
脚部の組み立て

以下の手順で脚部を組み立てます。

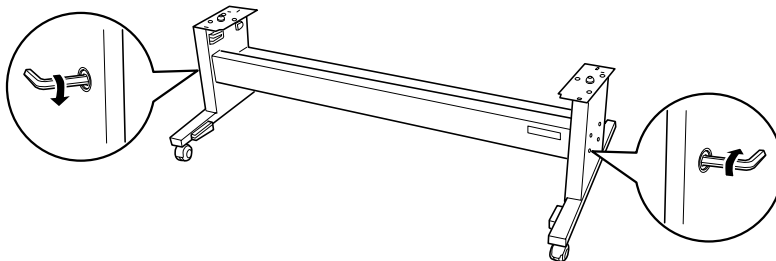
- 1 両側の脚に、手前側の脚つなぎをネジで仮止めします。
脚つなぎの形状はどちらも同じですが、ラベルの貼られたものを手前側に使用してください。



- 2 同様に、後ろ側の脚つなぎをネジで仮止めします。



- 3 脚を立て、ネジを締めてしっかり固定します。

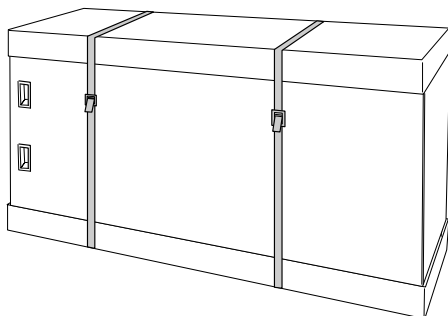


これで脚部の組み立ては終了です。

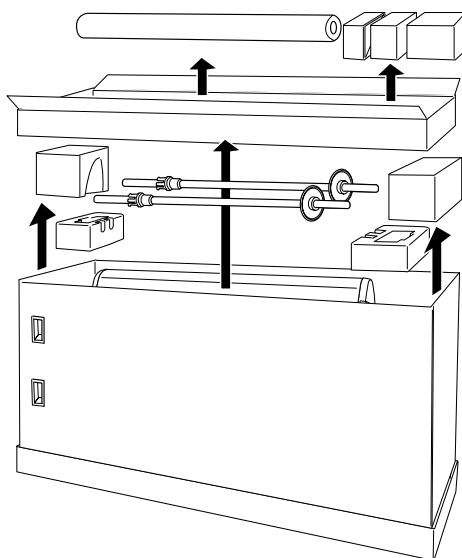
プリンタ本体の取り出し

1 梱包箱の固定ベルトを外します。

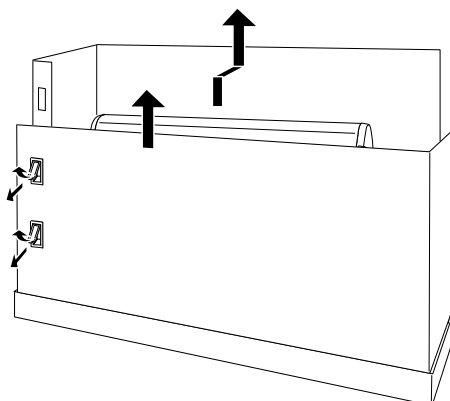
固定ベルトは、梱包箱をご返却いただく際に梱包箱をまとめるために使用します。カッターやハサミなどで切断しないようにお願いいたします。



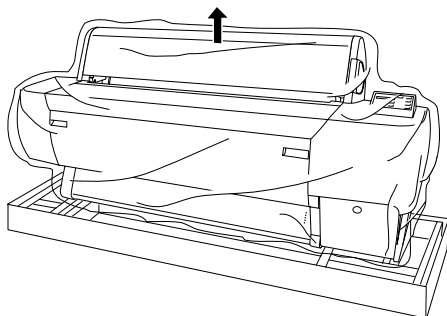
2 梱包箱のふたを外し、スピンドル2本、ロール紙、梱包用のダンボールなどを取り出します。



3 梱包箱の固定具を矢印の向きに引いて外し、梱包箱の側面部を取り外します。

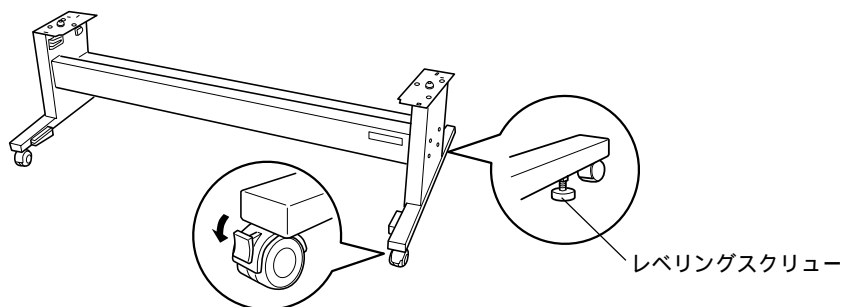


- 4 プリンタ本体を包んでいるカバーを外します。



プリンタ本体の取り付け

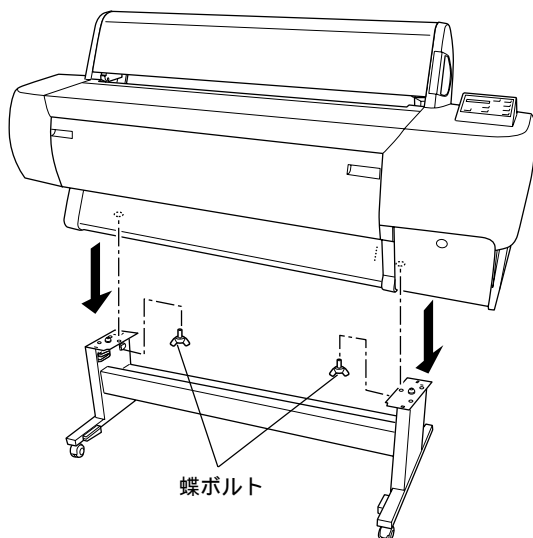
- 1 脚部が動かないように脚部の手前側のキャスタ（2箇所）をロックし、背面側のレベルングスクリュー（2箇所）を固定します。



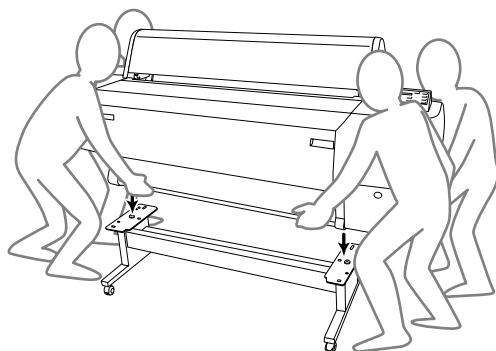
2 プリントラ本体を4人で持ち上げ、脚部に載せます。

「プリントラ本体の持ち上げ方」で指定した場所に手をかけて持ち上げてください。

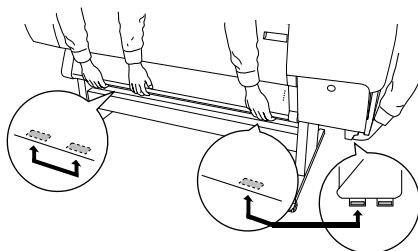
プリントラ本体と脚部の取り付け方法



プリントラ本体の持ち上げ方(全体)

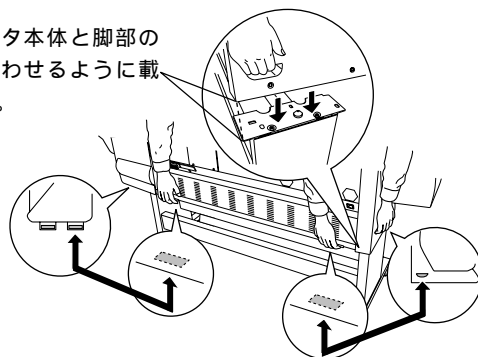


プリントラ本体の持ち上げ方(前面側)



プリントラ本体の持ち上げ方(背面側)

プリントラ本体と脚部の角を合わせるように載せます。



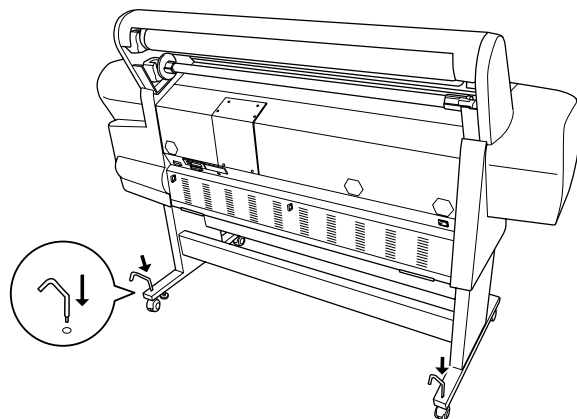
3 蝶ボルト2本でプリントラ本体と脚部を固定します。

蝶ボルトの位置は上図を参照してください。

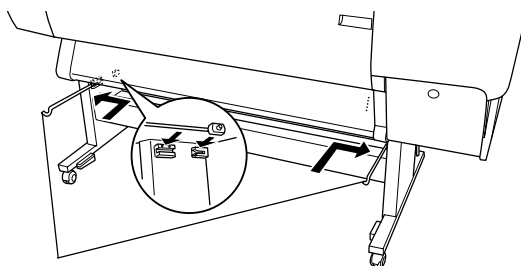
これでプリントラ本体の組み立ては終了です。

紙受け用バスケットの取り付け

① 脚部の後方の穴にピンを差し込みます。

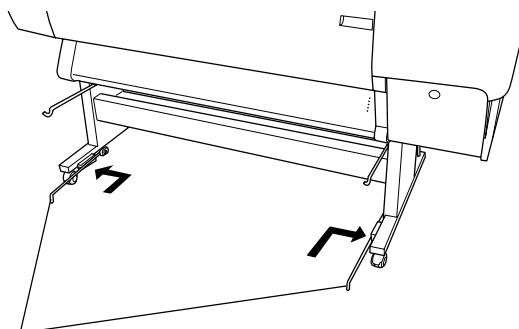


② 上部トレイフックを左右の脚に取り付けます。



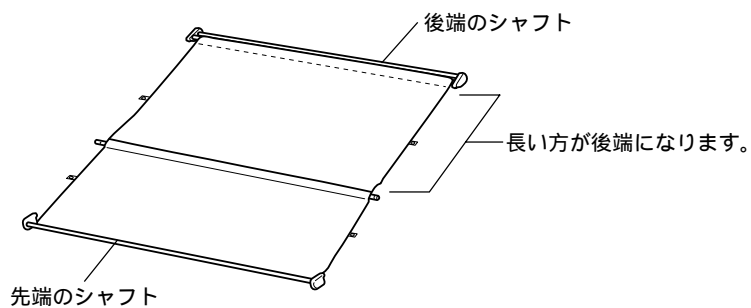
フックが上向きになるように取り付けます。

③ 下部トレイフックを左右の脚に取り付けます。

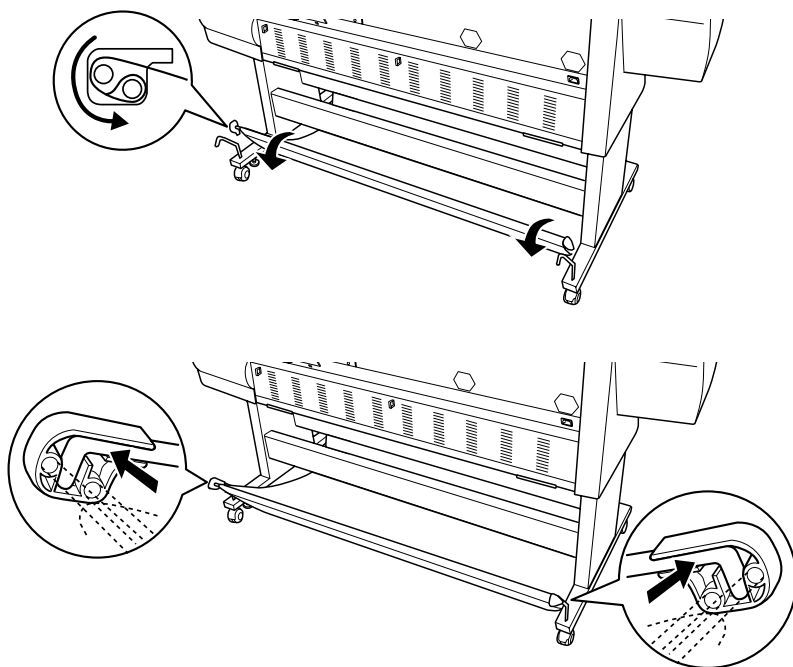


フックが下向きになるように取り付けます。

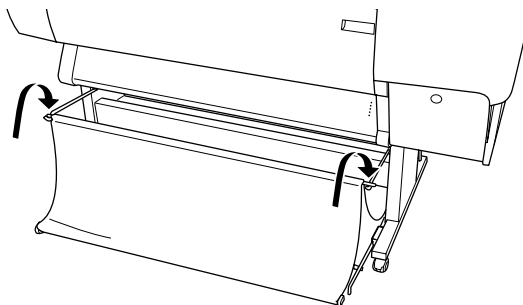
4 紙受け用クロスを縫い目が下になるように置きます。



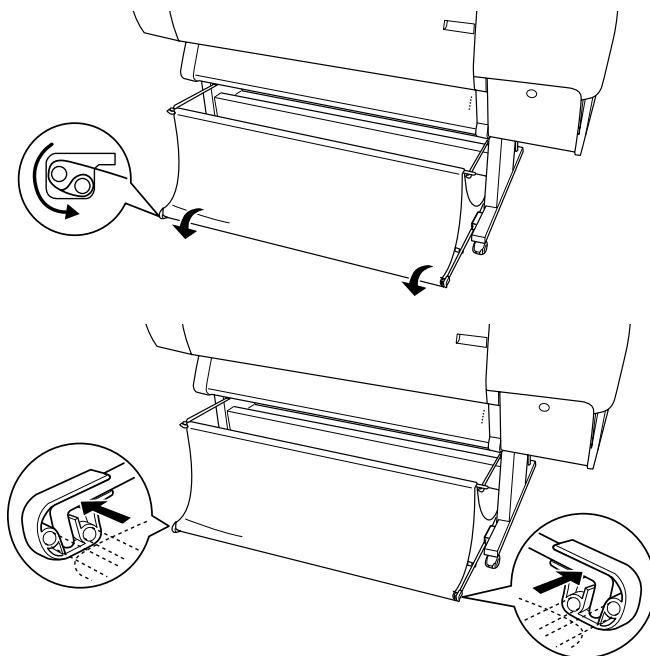
5 紙受け用クロスの後端のシャフトを一周巻いて脚部のピンにはめ込みます。



6 紙受け用クロスの中間のシャフトを上部トレイフックに載せます。



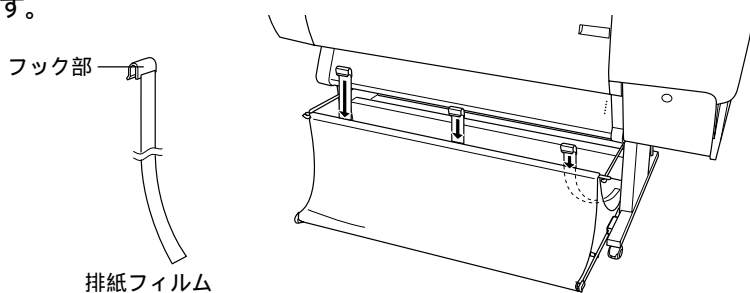
7 紙受け用クロス先端のシャフトを一周巻いて、下部トレイフックにはめ込みます。



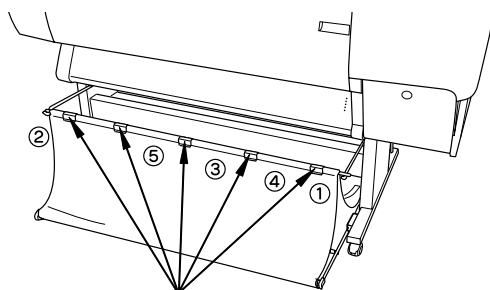
紙受け用バスケットの組み立ては終了です。このあと本機を移動する際の紙受け用バスケットの収納方法について説明します。

8 排紙フィルムのフック部を、紙受け用クロスの中間のシャフトにはめ込みます。

排紙フィルムは、右 左 中央（右と中央の間）（左と中央の間）の順番にはめ込みます。排紙フィルムは後方排紙の際に用紙の印刷面と紙受け用クロスが擦すれないようにするための部品です。

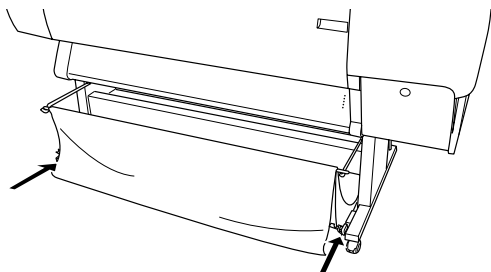


フィルムはクロスの内側を沿うようにします。

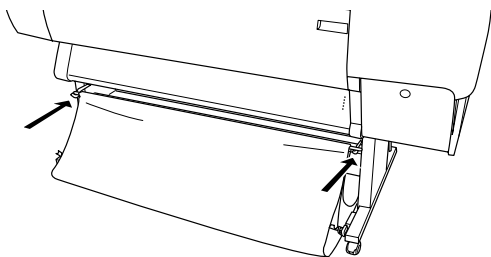


等間隔となるようにセットします。

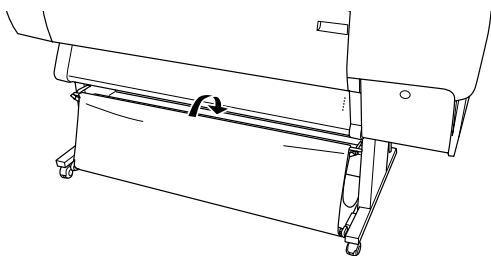
9 下部トレイフックを脚部に収めます。



10 上部トレイフックをロックするまで押し込み、脚部に収めます。



11 たるんだ紙受け用クロスを中間のシャフトで巻き取ります。



これで、紙受け用バスケットの取り付けは終了です。この紙受け用バスケットの形状は移動用です。本機を移動する場合には、紙受け用バスケットをこの形状にしてください。紙受け用バスケットの使用方法は「スタートアップガイド」をご覧ください。

梱包箱 / 梱包材の回収について

資源の有効活用のため梱包箱や梱包材（インクカートリッジボックス、ドキュメントボックスを除く）の回収にご協力ください。

梱包箱や梱包材などは固定ベルトでまとめて、販売店などにお戻しく下さい。

据置に適した場所

本機は次のような場所に据置してください。

本機の重量約 132kg（脚部 26kg 含む）に十分耐えられる、水平で安定した場所。

本体背面にある通風口をふさがない、風通しの良い場所。

専用の電源コンセントが確保できる場所。

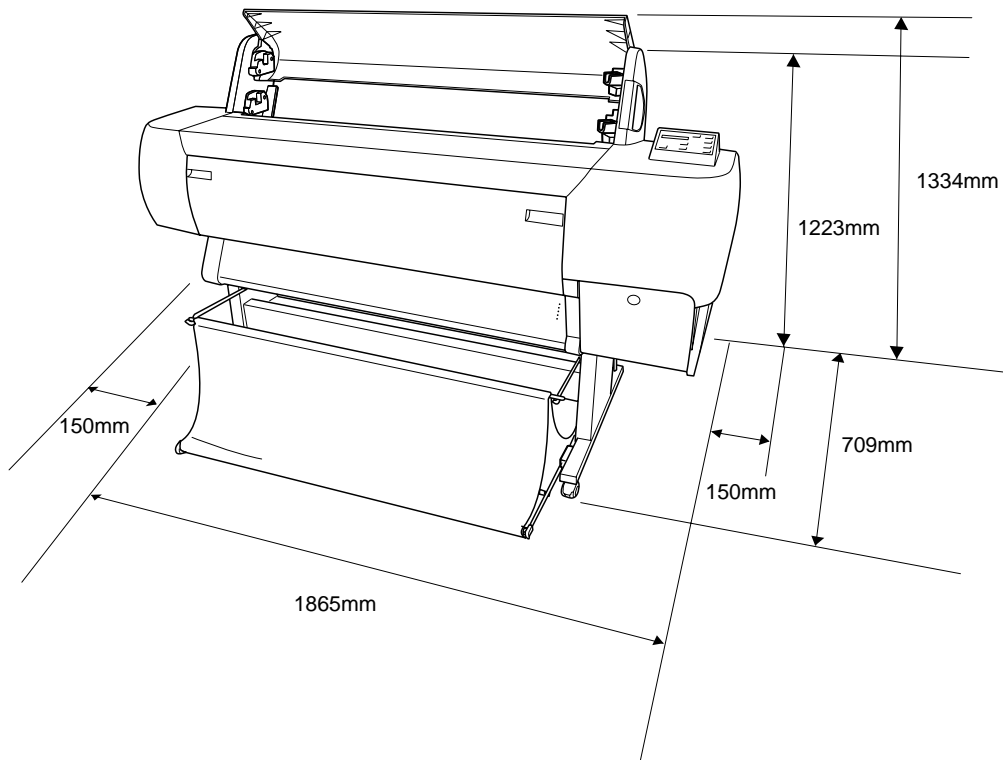
用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所。

以下の条件を満たす場所。

温度：15 ~ 35

湿度：30 ~ 80%

付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう周囲に以下のような十分なスペースを確保できる場所。



据置に不適切な場所

次のような場所には据置しないでください。

注意

高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。

不安定な場所(ぐらついた台の上や傾いた所など)に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には置かないでください。

- 風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんの上

毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。また、壁際に置く場合は、本体側面を壁から15cm以上空けてください。



注意

- 空調機の前に置かないでください。
- 直射日光の当たる場所には置かないでください。

据置

据置場所が決定したら、脚部のキャスターとレベリングスクリューのロックを解除して、プリンタを据置場所に移動します。移動後は脚部のキャスターとレベリングスクリューをロックしてください。




注意

本機の脚部に付属のキャスターは運搬機器のキャスターとは異なり、屋内の平坦な場所において多少の移動を行う場合のみを想定して作られています。

以上で、開梱から据置までの作業は終了です。

据置したプリンタを使用可能にするには、続いて保護材の取り外しや付属品の取り付け、電源との接続が必要です。これらの作業は、本製品のドキュメントボックスに入っております「スタートアップガイド」を参照して行ってください。

●●●  スタートアップガイドへ

エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひ活用ください。
<http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

出張修理・保守契約申込先

出張修理、保守契約のお申し込みは、下記フィールドセンター（FC）まで、ご連絡下さい。

拠点名	電話番号	管轄地域	拠点名	電話番号	管轄地域
札幌FC	(011)222-7590	北海道全域	京都FC	(075)255-6891	京都・滋賀
仙台FC	(022)214-7625	青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島	広島FC	(082)222-3482	山口・広島
松本FC	(0263)54-7302	長野・山梨	岡山FC	(086)223-3331	鳥取・島根・岡山・広島(福山市)
東京FC	(042)354-0750	東京・神奈川・埼玉・千葉・栃木・群馬・茨城・新潟	四国FC	(087)851-6728	香川・愛媛・高知・徳島
名古屋FC	(052)202-9510	愛知・岐阜・三重	福岡FC	(092)622-8626	福岡・佐賀・長崎・大分
静岡FC	(054)251-1360	静岡	北九州FC	(093)541-3155	福岡北部
金沢FC	(076)224-7084	石川・富山・福井	熊本FC	(096)326-4519	熊本
大阪FC	(06)6397-0930	大阪・奈良・和歌山	鹿児島FC	(099)254-5913	鹿児島・宮崎
神戸FC	(078)332-9905	兵庫	沖縄FC	(098)858-3301	沖縄

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

修理品送付・持ち込み・ドア to アサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to アサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	0263-86-9995 ドア to ア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
日野修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	同 右	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	同 右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通商社ビル2F エプソンサービス(株)	同 右	098-852-1420

*「ドア to アサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。

*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

*修理について詳しくは、ホームページアドレス<http://www.epson-service.co.jp>でご確認下さい。

エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌(011)222-7931 仙台(022)214-7624 東京(042)585-8555 名古屋(052)202-9531 大阪(06)6399-1115

広島(082)240-0430 福岡(092)452-3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00(祝日・弊社指定休日を除く)

購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

(042)585-8444 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532 大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305

エプソンデジタルカレッジ(スクール)に関するお問い合わせ・お申し込み

東京 TEL(03)5295-4169 FAX(03)5295-4168 【受付時間】月曜日～金曜日10:00～12:00/13:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

大阪 TEL(06)6634-8570 FAX(06)6634-2570 【受付時間】水曜日を除く毎日10:00～12:00/13:00～17:30(弊社指定休日を除く)

スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

ショールーム 詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

エプソンスクエア秋葉原 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7

【開館時間】毎日 10:00～18:00(弊社指定休日を除く)

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

エプソンスクエア大阪日本橋 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル

【開館時間】毎日 10:00～18:00(弊社指定休日を除く)

エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2000. 11. 1(B)



当社は国際エネルギースタープログラムの参加業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は70%再生紙を使用しています。